



川崎市外国人市民代表者会議 ニューズレター No. 83

2024年度の活動内容を市長・市議会に報告しました



4月18日(金)、第15期

代表者会議委員長のセネ
アイサトウ チンボさん、副委員長
のスリニヴァサン スチエタさん、
多文化社会部会長のアディダヤ
ヨザさん、安心生活部会長の単
望舒さんが、福田紀彦市長へ
2024年度の年次報告書を提出
し、多文化社会部会では「情報

発信・周知」、「子育て・教育」、「別姓の家族証明」について、安心生活部会では「防災・災害」、「共生
コミュニティの形成」、「医療」について審議したことを報告しました。市長からは、「会議に熱心に取り組んでい
ただき、ありがたい。長い歴史のある外国人市民代表者会議は、外国人市民が増えているなかで、ますます注目
されてきている。外国人市民にとって住みやすいまちは、日本人市民にとっても住みやすいまちとなるだろう。今後
も引き続き代表者会議の審議結果を市政に活かしていきたい」とコメントをいただきました。また、5月22日
(木)に、セネ委員長とスチエタ副委員長が市議会文教委員会に参考人として招かれ、2024年度の活動内容
について報告しました。年次報告書は、代表者会議の資料コーナーで配布するほか、市のホームページや市民館、
図書館などでも読むことができます。

4月～6月は提言案作成に向け審議しました

多文化社会部会長のヨザです。部会の
皆さんと提言候補について活発な議論を
行い、市内の外国にルーツを持つ子どもた
ちの進路選択を支援するため、「小学校
以降の進路チャート作成」を提言にする
方向でまとまりそうです。「ウェルカムセットの
標準化」も重要であるとの意見がありました
ので、提言とするか併せて検討していきま
す。引き続き有意義な審議となるよう尽力し
ます。

安心生活部会長の単です。防災・災害、共生コミュニティ
の形成と医療の審議テーマについて、熱い議論をしました。
関心や需要、実現可能性を考慮し、ここからは防災・災害と
共生コミュニティの形成に絞り、審議を進めることになりまし
た。防災情報の多言語化や町内会・自治会の案内の
多言語化等の提言案があり、審議の中で「多言語化」は
重要なキーワードでした。今後、限られた審議の機会のなか
で川崎市の外国人市民が安心して暮らせる環境作りに
貢献できるよう、部会の皆さんと一丸になり、引き続き努力し
ます。

単 望舒

会議を傍聴してみませんか？

会議は、誰でも傍聴すること（聞くこと）ができます。ぜひ代表者会議に来てみてください！ 11月16日（日）の臨時会では、傍聴する（聞く）だけでなく、意見を言うこともできます。

——今後の代表者会議の日程——

第2回	第2日	2025年9月7日（日）	提言内容の整理
第3回	第1日	2025年10月12日（日）	提言案の確認
	臨時会	2025年11月16日（日）	提言案について参加者から意見を聞く
第3回	第2日	2025年12月14日（日）	ドラフトの確認

場所：川崎市国際交流センター（東急東横線・目黒線「元住吉」駅から徒歩約10分）

時間：午後2時から午後5時まで

臨時会（オープン会議）にぜひ来てください！

11月16日（日）に、川崎市国際交流センターで開催する臨時会（オープン会議）では、第15期外国人市民代表者会議で考えている提言案について、市民のみなさんから広くコメントをいただく機会があります。より精度の高い、意味のある提言にするため、みなさんのご意見をぜひ聞かせてください。オープン会議の後には、交流会を予定しています。ご参加お待ちしております。

第16期外国人市民代表者を募集しています

川崎市外国人市民代表者会議は、年に8～9回、日曜日の午後に、外国人市民が抱える問題について、自分たちでテーマを決めて話し合います。話し合った結果を市長に報告し、意見を提出（提言）します。

応募できる人 次の①～③すべてにあてはまる人 ①日本国籍を持たない人、②2026年4月1日時点で満18歳以上の人、③2026年4月1日時点で継続して1年以上住民基本台帳に記録されている人

任期 2026年4月1日～2028年3月31日（2年間） 募集人数 26人以内

応募締切 2025年11月18日（火） 申込フォームは↓

第16期代表者募集 説明会のお知らせ

日時 2025年10月12日（日）午後5:15～5:45

場所 国際交流センター レセプションルーム



外国人市民代表者会議は、『かわさき市民祭り（11月1日（土）～3日（月）富士見公園にて開催）※』と『インターナショナルフェスティバルin かわさき（11月9日（日）川崎市国際交流センターにて開催）』に出展します！ ※外国人市民代表者会議が出展するのは、11月1日（土）～3日（月）の内いずれか1日（未定）です。

～第15期代表者の母国の文化ご紹介～

アメリカ合衆国「レイバー・デー (Labor Day)」



アメリカ合衆国において、9月の第1月曜日は連邦政府の祝日のひとつで、「労働者の日」を意味する「レイバー・デー (Labor Day)」です。多くのアメリカ人にとって、この日は伝統的に夏の終わりを象徴する日です。「レイバー・デー」の週末には、町のあちこちでピクニックやバーベキューをする姿が見られます。定番のバーベキューレシピをご紹介します。

アメリカ定番ベイクドBBQチキン(4人分)の作り方

- ① ソースの材料を全部混ぜ合わせておく。マリネ用と付け焼き用に半分ずつ分けておく。
- ② 骨・皮付き鶏もも肉650gに塩大さじ1をまぶし、ソースをマリネする。
- ③ 玉ねぎ600gを1.5cm幅の輪切りにする。塩小さじ1と油をまぶし、天板に広げる。
- ④ マリネした鶏もも肉を輪切り玉ねぎの上に並べる。
- ⑤ 設定温度180度で、約20分焼き、チキンのいちばん分厚い部分が74度になるまでしっかり火を通す。
- ⑥ 残りのソースを温めてから鶏もも肉に塗り、皮がこんがりするまで焼いたらできあがり!

ソースの材料

ケチャップ1カップ りんご酢1/2カップ
イエローマスタード1/2カップ
ブラウンシュガー70g
ウスターソース大さじ2
ホットソース大さじ1 黒胡椒小さじ2
ガーリックパウダー大さじ1

ベトナム ホイアン ランタン祭り

ベトナム中部に位置するホイアンは、16世紀の建物が残る美しい古都です。1999年にユネスコ世界文化遺産に登録されました。

毎月旧暦15日に行われるランタン祭りでは、町全体が幻想的な灯りに包まれ、訪れる人々を魅了します。



ブー ホン アン

ブルガリア「ネームデー (Name Day)」

ブルガリアでは、カトリック教会や正教会の聖人の名にちなんで個人の命名をすることが多いです。例えば、女性に多いマリアという名前は、聖母マリアにちなんでおり、その「ネームデー」は被昇天の日である8月15日です。「ネームデー」は、その人の誕生日よりも重要視される大切な行事です。「ネームデー」には、友人や知人が誘われなくともその人の家にプレゼントや花を持ってお祝いに集います。お祝いをされる人は料理やおかしと飲み物を用意しおもてなしするのがならわしです。「Честит имен ден! (チェスティート・イーメン・デン!) (意味: ネームデーおめでとう!)」の掛け声で、賑やかで温かい時間が流れます。

ヒリストバ ガブリエラ

あんしんせいかつぶかい ふ い ー る ど わ ー く ほうく 安心生活部会フィールドワークのご報告

あんしんせいかつぶかい ぶす と ふ す き ー ふ がつ にち にち なかはらくぼうさいくんれん さんか だい きだいひょうしゃかいぎ
安心生活部会のポストフスキーです。5月11日(日)に中原区防災訓練に参加しました。第15期代表者会議
あんしんせいかつぶかい ぼうさい さいがい しんぎ さんこう よ けいけん くんれん さんか
の安心生活部会で「防災・災害」について審議しているので参考になる良い経験でした。訓練に参加するまでは、
さいがい お だれ たす かんが くんれん じぶん いえ じぶん まも じじょ せいしん
災害が起きたら誰かに助けてもらおうと考えていましたが、訓練では【自分の家は自分で守る「自助」】の精神を
まな 学ぶことができて良かったです。風水害対応訓練や煙体験にも参加して、災害はどれだけ怖いことか改めて
じっかん 実感できました。

なに いんしょうてき さいがい としき ざいたくひなん のぞ ばあい ひつよう じゅんび いがい
何より印象的だったのは、災害の時は在宅避難が望ましい場合もあることと、そのために必要な準備が意外と
できていないことに気づけたことです。衛生管理と体調管理が一番大事と言われたらそう思いますでしょうが、そ
のため ひつよう いがい じゅんび じたく ぼうさいぐっず かくにん
に必要なものは意外と準備されていないかもしれません。みなさんも、自宅の防災グッズの確認をしてみ
てくださいね。 ぶす と ふ す き ー ふ あなすたしあ
ポストフスキー アナスタシア

ざいたくひなんく ちようき ひなんせいかつ ひつよう ぶつぴん れい 在宅避難含む長期の避難生活に必要な物品の例

みず ひとり にち りっとる
・水(1人1日10リットル)
きゅうすいぶくろ ぼりぶくろ
・給水袋・ポリ袋

らんたん
・LEDランタン
てまわ じゅうでんらしお
・手回し充電ラジオ

しょくりようひん
・食料品
うえつとていっしゅ
・ウェットティッシュ

かんてんち
・乾電池
かんいといれ ひとり にち かいぶん
・簡易トイレ(1人1日5回分)

かわさき し 川崎市からのお知らせ

こくせいちょうさ きょうりょく ねが 国勢調査のご協力をお願い

がつついたち にほん す ひと がいこくじん ふく にんずう ねんれい しごと しら 国勢調査
10月1日時点で、日本に住んでいるすべての人(外国人を含む)の人数や年齢、仕事などを調べる国勢調査
をおこないます。がつはつか と ちょうさ員が皆さんの家に調査票などを配布します。インターネット(7言語対応。
にほんご まいご ちゅうごくご かんこくご ぽるとがるご すべいんご べとなむご かいとう かつはつか と
日本語・英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語)で回答できる方は、9月20日(土)から
10月8日(水)までにインターネットで回答してください。外国語サポートページ(28言語対応)を利用すると
べんりです。インターネットで回答ができない方や、わからないことがありましたらコンタクトセンターに問合わせたく
ださい。

国勢調査2025



こくせいちょうさこんたくとせんたー 国勢調査コンタクトセンター

(9月16日から11月7日まで 9時から21時まで)

・電話:0570-02-5901 ・IP電話・プリペイド携帯電話からは03-6628-2258

・ウェブサイト(がいこくごサポート)

※<https://www.kokusei2025.go.jp/language/>



※調査票が届きましたらアクセスしてください。

【発行】 かわさき し みんぶんかきょく しんせい かつぶた ぶん かきょうせい しんか
川崎市市民文化局市民生活部多文化共生推進課

〒210-8577 かわさき し かわさきくみやもとちよう
川崎市川崎区宮本町1

Tel : 044-200-2846 Fax : 044-200-3707 E-mail : 25gaikok@city.kawasaki.jp

だいひょうしゃかいぎ にゅーずれたー いけん かんそう ま
代表者会議やニュースレターへのご意見・ご感想をお待ちしています。

<http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/60-7-2-0-0-0-0-0-0-0.html>



この紙は、古紙パルプ配合率70%の再生紙を使用しています。

R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用